

# 快挙!! 全国制覇

## 剛柔館藤田道場



大 将 奈良秀太郎さん (三輪小6年)  
副 将 菊池大史芽さん (鶴田小5年)  
中 堅 伊藤公訓さん (穂波小5年)  
次 鋒 工藤慎也さん (三好小6年)  
先 鋒 成田俊さん (長橋小6年)

十二月二日、剛柔館藤田道場の選手と監督らが平山市長を訪れ、第十三回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会(長野県松本市)で団体優勝したことを報告しました。優勝した小学生高学年の部には、全国から百七十八チームが出場し、剛柔館藤田道場はほとんど試合を落とすことなく圧倒的な強さで優勝しました。監督の藤田剛さんは「チームバランスが良く、特に先鋒と次鋒で勝ちを計算できるのが強み」と評し、選手達は「全国優勝したいという気持ちが強かった。そのため練習もしていました」と大会を振り返っていました。

今年で九回目となった「青森県津軽観光物産首都圏フェア」は、新しい発見の連続でした。「物産展」は、ものを売り買ひするだけのものではなく、「人と人の心を結ぶもの」で「もう一度会いたい!もう一度味わいたい!」と思える「心温かな ふれあいの場」であるということを教えてくれたのです。イベントステージにしつらえた二つのミニチュア立佞武多『不撓不屈』と『芽吹き心荒ぶる』、五所川原から駆けつけた囃子響組と船橋市民のみなさんが一緒に奏でた祭り囃子、船橋市在住の津軽三味線奏者の演奏と踊り、声がかかる程一生懸命に呼び込む出展者と、二日間何度も駆けつけたたくさんのお客様。全てのシーンが温かな優しい心に包まれているように感じました。「おかげ様で完売しました!」とアナウンスが流れると、出展者だけでなく、お客様までも大きな拍手!来年一月九日から四日間、東京ドームで開催される「ふるさと祭り東京」での再会を約束し、小さな子供からご年配の方々まで、声を揃えて「やっつてまれえ〜やっつてまれえ〜」とかけ声が響いたイベントは感動のシーンでした!

## 青森県津軽観光物産首都圏フェア2008

11月29日と30日の2日間 千葉県船橋市 JR船橋駅 北口前にて開催!



ふれあいがあることでしょ。

来年十回目の「青森県津軽観光物産首都圏フェア」は、もつともつと素敵な心の

## 元気な五所川原市のため

### 三上忠孝さん1,100万円を寄付

これまでの寄付総額5,200万円



市内で「みかみ興産」と「みかみ商事」を営む三上忠孝さん(一ツ谷)は十二月二日、市役所を訪れ、市に千百万円を寄付しました。三上さんの寄付は平成十二年から毎年続けられていて、これまでの総額は五千二百万円になります。

三上さんは、「地域の皆さんにお世話になってきたので、恩返しのためにも寄付をしています。立佞武多の祭りなど元気な五所川原市のために役立てていただければと思います」と話していました。

これを受けて平山市長は、「毎年続けて多額の寄付をいただき大変感謝しています。心血込めて働いたお金を大事に使わせてもらいます」とお礼を述べました。

## 善意の花が

〜ともあがり〜が〜りました〜

●梶浦初枝さん(十三) 寄贈(ハーフレット十枚)

### ◎社会福祉協議会へ

●株式会社社民友薬品(鈴木喜博代表取締役) 車椅子二台

●市浦商工会女性部 一万円

### ◎養護老人ホームくるみ園へ

●青森県日蓮宗社会教化事業協会(小野泰幹会長) 訪問(法要・法話・映画)・寄贈(お菓子五十個)